



中高生における同調圧力の認識と関連する要因とは

岡田, 彩

(Citation)

課題研究優秀ポスター, 2026:9

(Issue Date)

2026

(Resource Type)

conference poster

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100504988>



中高生における同調圧力の認識と関連する要因とは

キーワード: 同調圧力、認識、習慣、性格

15回生 4208 岡田彩

1.はじめに

同調圧力の定義

本研究では、「**集団の中で起こる心理的な圧力で、少数意見を持つ人に対し、多数意見に合わせるよう暗黙のうちにプレッシャーを与えること**」とする。このとき、集団は**2人以上**とする。

2.研究目的・意義

目的

習慣と性格の2つの観点からどのように同調圧力の認識の仕方に関連するのかを導き出す

意義

中高生が思春期に抱える個々の気持ちから生まれる同調圧力の感じやすさに焦点を当てることで、同調圧力を理解し、相互理解を得ることができる

3.研究方法

アンケート調査

【承認番号 25-009】

対象者: 本校中学3年生118人、高校1年生122人の合計240人

回答者: 中学3年生 41人 (男子11人、女子30人)

高校1年生 22人 (男子7人、女子15人)

合計 63人 (男子18人、女子45人)

アンケート項目

同調圧力の知名度調査	1問
経験値を問う設問	5問
属性を問う設問	3問
性格を問う設問	5問
意思決定を問う設問	1問
ケーススタディー	2問

4.研究結果

(1)同調圧力の知名度

「同調圧力」を聞いたことがあると答えた人の割合は、**95.2%**

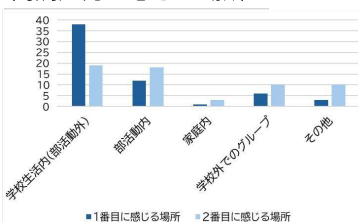
(2)同調圧力の感じやすさ

	週に2回以上団体で活動する人の割合	数に3回以上団体で活動する人の割合
全体 (母数: 60人)	51.6%	44.4%
同調圧力を感じやすい人 (母数: 39人)	56.4%	46.2%

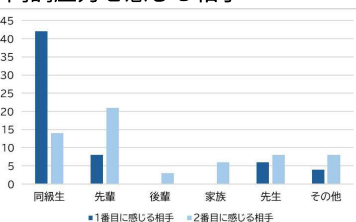
同調圧力を感じやすい人のほうが団体で活動する割合が高い → 団体で活動することが多いと同調圧力を感じやすい

(3)同調圧力を感じる場所・相手

同調圧力を感じる場所



同調圧力を感じる相手



同調圧力を感じる場所として「学校生活内(部活動外)」、相手では「同級生」を選んでいる人の割合が非常に高い

→ 関わる頻度が多いと同調圧力を感じやすい

(4)挑戦に対する意思決定

次の思考1、2の考え方に近いほうを答えてもらった

思考1 「失敗する可能性は高いが、挑戦することで大きな成功が得られるもの」
思考2 「失敗の可能性が低い安定的なもの」

同調圧力の感じやすさ	非常にそう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば思わない	全くそう思わない
平均値	2.60	2.92	3.30	3.88	4.67

思考2 ←

→ 思考1

「全くそう思わない」が5点に近い

→ 思考1に近い

「どちらとも言えない」を除いて、

同調圧力を感じやすい人ほど思考2に近い

挑戦を望むかどうかなどの思考は同調圧力の感じやすさと関係が見られた

5.まとめ

習慣、性格の2つの観点について得られた傾向は次の通りである

習慣

- ・ 団体で活動することが多いと同調圧力を感じやすい
- ・ 関わる頻度が多いと同調圧力を感じやすい

性格

- ・ 挑戦する姿勢は同調圧力の感じやすさと関係が見られる
- ・ 同調圧力を感じやすい人ほど、誘われた相手や他の参加するメンバーを重視しやすい

同調圧力の感じやすさと上記の2つの観点到に隠れている気持ちとの関係性までは深掘りできなかった

(5)①具体例を用いた分析

あなたが同性5人で下校中、Aさんから休日に遊びに誘われ、他のみんなもそれに乗り気です。
あなた自身その休日は予定が空いています。

次の状況のとき、それぞれ近い答え方を選んでもらった

状況

答え方

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ①場所が好き + 一緒に行きたいメンバー | ①すぐ「行く」 |
| ②場所が好き + 一緒に行きたくないメンバー | ②その場で答えず、後で「行く」 |
| ③場所が好きではない + 一緒に行きたいメンバー | ③すぐ「行かない」 |
| ④場所が好きではない + 一緒に行きたくないメンバー | ④その場で答えず、後で「行かない」 |
- (好き、行きたい→○ 好きではない、行きたくない→△)

同調圧力の感じやすさ (同調圧力を感じたことがあると答えた60人の内訳)
感じやすい39人、どちらも言えない10人、感じにくい11人

感じやすい39人の内訳

	場所○メンバー○	場所○メンバー△	場所△メンバー○	場所△メンバー△
すぐ「行く」	34	4	21	1
その場で答えず、後で「行く」	5	5	11	3
すぐ「行かない」	0	7	2	24
その場で答えず、後で「行かない」	0	23	5	11

どちらも言えない10人の内訳

	場所○メンバー○	場所○メンバー△	場所△メンバー○	場所△メンバー△
すぐ「行く」	10	1	6	1
その場で答えず、後で「行く」	0	3	2	2
すぐ「行かない」	0	3	0	5
その場で答えず、後で「行かない」	0	3	2	2

感じにくい11人の内訳

	場所○メンバー○	場所○メンバー△	場所△メンバー○	場所△メンバー△
すぐ「行く」	9	2	6	0
その場で答えず、後で「行く」	2	1	2	0
すぐ「行かない」	0	5	2	9
その場で答えず、後で「行かない」	0	3	1	2

3つの内訳全て、傾向が似ている

(5)②誘われたときに重視するもの

1番重視するもの

	誘ってくれた相手	他の参加するメンバー	開催日時	誘われたときの自分の気分	所要時間	目的の場所	誘われたタイミング	その他
感じやすい	15	14	4	5	0	0	1	0
どちらとも言えない	1	1	5	2	0	1	0	0
感じにくい	1	5	1	4	0	0	0	0

2番目に重視するもの

	誘ってくれた相手	他の参加するメンバー	開催日時	誘われたときの自分の気分	所要時間	目的の場所	誘われたタイミング	その他
感じやすい	18	25	16	9	3	2	4	1
どちらとも言えない	4	7	5	2	0	2	0	0
感じにくい	2	7	1	6	1	4	1	0

同調圧力を感じやすい人は誘ってくれた相手やメンバーを重視し、感じにくい人は誘われたときの自分の気分も重視している

6.今後の展望

- ・ 過去の経験、SNSの影響、家庭環境などの側面に着目した調査
- ・ 同調圧力の感じやすさが与える気持ちの変化についての調査

7.参考文献

- ・ 愛知大学「同調圧力に流されやすい人はどんな人? ～行動経済学によるアプローチ～」佐野有芽、塚田楓生、都築彩夏、山内淳季、渡辺一樹
- ・ SB新書「この国の同調圧力」山崎雅弘